

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

【現状】

名瀬地区は、老年人口約4,000人 高齢化率28.8% (令和3年9月現在) であり、戸塚区全体の25.6%を上回っており、前年に比べても増加傾向です。ただし、要介護認定を受けている割合は19.2%程度です。介護や支援が必要な高齢者の支援とともに、様々な場面で高齢者が若い世代と交流しながら活動的になれるような地域活動を目指します。

【今後の方向性】

・ 緑豊かな地区内は、連合町内会を中心に長年活発な地域活動を行っています。ハートプランが地域の活動に根付いています。今後も、地域とともに活動を進めていきます。

・ もともと地域のボランティア活動が活発な地域でしたが、担い手の高齢化に伴い、活動の存続に向けて新たな担い手づくりが課題となっています。また、コロナ後の活動のあり様についての検討も必要です。

・ 高齢者が人との関わりを持ちつつ健康づくりができるように、身近な地域に元気づくりステーションをはじめ様々な集いの場ができています。今後も様々な形で健康づくりができるよう、地域住民とともに進めていきます。

・ 高齢者の増加に伴い、家族等の支援を受けることが困難となっている高齢者の問題が多発してきています。全ての高齢者が最期までその方らしく安心して暮らすことができるようご支援していきます。

・ 地区内には、高齢者施設や幼稚園・保育園・小中学校があり、地域活動に協力的です。また、「地域を元気に！」を合言葉に活動している事業所の集まりがあります。それらの機関や地域の医療機関・介護保険事業所・民生委員児童委員などとの連携を強化します。

・ 新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、今までのように多くの方の集まりや、ソーシャルディスタンスの確保ができない事業の開催は現時点ではまだまだ困難な状況ですが、感染症対策を講じた上で継続できている事業については、火を消さないよう実施していき、新たな場の創出を検討していきます。

□今年度の具体的な取組	
新規	継続
-具体的な取組内容-	
■ □	<p>【地域活動交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名瀬地区ハートプランの中で、子ども食堂・地域食堂検討部会での、「フードパントリー」の定期的な開催を協働していきます。また、今後は「子ども食堂・地域食堂」を見据えた支援を、区役所、区社会福祉協議会と共に行っていきます。</li> <li>・地域の中で伝承が途絶えかけていた歴史・伝統・風土を振り返り、若い世代に伝えていけるよう、地元の方々に話を伺いながら「地域ケアプラザだより」に取り上げるなど、地域の再発見につなげていきます。</li> <li>・新たな取組として、ケアプラザ事業へ参加されている地域の方々と一緒に「レコード鑑賞会」などを企画していきます。</li> </ul>
□ ■	<p>【生活支援体制整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍により、外出機会の減少や体力が低下している高齢者が増えています。現在はラジオ体操を行っている公園が3か所ですが、現状の3か所の後方支援も行いつつ、新しい地域での「ラジオ体操の会」の開催を働きかけていきます。</li> <li>・やさいボランティア「ほうれんそう」は発足してから2年目を迎えます。メンバーと野菜の提供先が直接交流を持つよう支援し、自主化に向けて取り組んでいきます。野菜の提供という地域貢献はもちろんのこと、メンバーの地域交流及び介護予防のためにも活動を継続できるよう支援していきます。</li> </ul>
■ □	<p>【地域包括支援センター 保健師】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が、多世代交流や地域との関わりを持つきっかけづくりとして、「定年後のセカンドライフ 楽しみ見つけませんか」と題して講座を開催します。その後、様々な事業に参加できる機会をつくります。その一環として、「おやじ達の名瀬道場」をリニューアルし、地域活動の体験などより具体的な場の提供をします。</li> <li>・難聴や物忘れが心配な高齢者も地域の活動に参加してもらえるよう、工夫や周知活動を進めていきます。</li> </ul>
□ ■	<p>【地域包括支援センター 社会福祉士】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の相談のみならず、いわゆる8050問題や社会から孤立している中間層世代の相談が増えてきています。多くの課題を抱えているケースには、ケアプラザだけではなく、他の専門職や機関と連携を取りながら、個別にチームで対応していきます。</li> <li>・遺言や成年後見制度等、地域住民の権利や自己決定を支援できるよう講座や啓発、相談対応を行います。</li> <li>・訪問・電話・FAX以外にメールやWEBを使った相談を行うことで、入院中の相談者や、若い世代、自宅から出ることができない人とのつながりをつくること、画面を見ながら遠方の家族と面談するなど、相談の幅を増やします。</li> </ul>
□ ■	<p>【地域包括支援センター 主任ケアマネジャー】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療機関や介護保険事業所、民生委員児童委員と連携し、支援していきます。</li> <li>・居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)と民生委員児童委員との連絡会を開催し、互いに顔の見える関係となり、利用者様の情報の共有や協力して支援していける体制づくりを行います。</li> <li>・医療機関へ置いていただいている地域包括支援センターのパンフレットを、定期的に補充するために訪問しながら、地域の医療機関との連携の強化を図ります。</li> </ul>

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り
□ 区からのコメント

# 令和4年度 名瀬地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	住民、地域団体に対し貸館・事業等について公正な開催の機会を確保する。 総合相談・介護予防支援・居宅支援において、利用者・事業所にかかわらず、公正・中立性な連携を確保する。	ケアプラザの研修委員会で予定している職員全員を対象とした所内研修4回/年のうち、第1回(7月)を「個人情報保護研修」とし、そのほか、「事故防止研修」の開催やケアプラザ運営会議等にて事故防止マニュアルを確認する。
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できている。	・地域包括支援センターと連携して行う困難事例への対応 ・医療との連携によるご利用者のスムーズな在宅復帰 ・研修参加による専門職としての資質向上
利用料金・実費負担		
職員体制	・常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員2名 ・非常勤専従職員1名	・常勤兼務職員1名(管理者と兼務) ・常勤専従職員3名
契約者数		

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市名瀬地域ケアプラザ(施設名)」  
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,868,710		18,868,710		18,868,710	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	18,868,710	0	18,868,710	0	18,868,710	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,198,743	0	10,198,743	0	10,198,743	
本俸	8,037,743		8,037,743		8,037,743	
社会保険料	785,000		785,000		785,000	
手当計	996,000		996,000		996,000	
健康診断費	180,000		180,000		180,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	150,000		150,000		150,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	2,226,481	0	2,226,481	0	2,226,481	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	200,000		200,000		200,000	
会議賄い費	60,000		60,000		60,000	
印刷製本費	130,000		130,000		130,000	
通信費	1,056,481		1,056,481		1,056,481	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	200,000		200,000		200,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	90,000		90,000		90,000	
手数料	20,000		20,000		20,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	50,000		50,000		50,000	
事業費	1,792,205	0	1,792,205	0	1,792,205	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,750,205		1,750,205		1,750,205	
その他			0		0	
管理費	3,157,407	0	3,157,407	0	3,157,407	
光熱水費	662,000		662,000		662,000	
清掃費	785,407		785,407		785,407	
機械警備費	210,000		210,000		210,000	
設備保全費	1,500,000	0	1,500,000	0	1,500,000	
空調衛生設備保守	450,000		450,000		450,000	
消防設備保守	300,000		300,000		300,000	
電気設備保守	500,000		500,000		500,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	50,000		50,000		50,000	
その他保全費	150,000		150,000		150,000	
共益費			0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	1,019,874	0	1,019,874	0	1,019,874	
事業所税			0		0	
消費税	1,019,874		1,019,874		1,019,874	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,868,710	0	18,868,710	0	18,868,710	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,750,205	0	1,750,205	0	1,750,205	
自主事業 収支	△ 1,750,205	0	△ 1,750,205	0	△ 1,750,205	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「横浜市名瀬地域ケアプラザ(施設名)」  
 収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,502,619		23,502,619		23,502,619	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,800,567		5,800,567		5,800,567	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	29,457,186	0	29,457,186	0	29,457,186	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,527,723	0	25,527,723	0	25,527,723	
本俸	14,713,616		14,713,616		14,713,616	
社会保険料	3,574,350		3,574,350		3,574,350	
手当計	6,503,001		6,503,001		6,503,001	
健康診断費	104,956		104,956		104,956	
勤労者福祉共済掛金	631,800		631,800		631,800	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,640,833	0	1,640,833	0	1,640,833	
旅費	250,000		250,000		250,000	
消耗品費	437,833		437,833		437,833	
会議賄い費	2,000		2,000		2,000	
印刷製本費	55,000		55,000		55,000	
通信費	350,000		350,000		350,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	50,000		50,000		50,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	10,000		10,000		10,000	
手数料	40,000		40,000		40,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他	246,000		246,000		246,000	
事業費	1,305,038	0	1,305,038	0	1,305,038	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	206,038		206,038		206,038	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	315,000		315,000		315,000	
その他			0		0	
管理費	857,592	0	857,592	0	857,592	
光熱水費	263,995		263,995		263,995	
清掃費	354,197		354,197		354,197	
機械警備費	100,000		100,000		100,000	
設備保全費	139,400	0	139,400	0	139,400	
空調衛生設備保守	30,000		30,000		30,000	
消防設備保守	21,000		21,000		21,000	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費	8,400		8,400		8,400	
その他保全費	60,000		60,000		60,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	29,457,186	0	29,457,186	0	29,457,186	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	675,038	0	675,038	0	675,038	
自主事業 収支	△ 675,038	0	△ 675,038	0	△ 675,038	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名:横浜市名瀬地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	1,492		1,492	2,825		2,825	32,830		32,830						0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	1,492	0	1,492	2,825	0	2,825	32,830	0	32,830	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,300		1,300	1,300		1,300	19,243		19,243						0
	事務費	80		80	80		80	2,113		2,113						0
	事業費	57		57	57		57	3,189		3,189						0
	管理費	7		7	7		7	348		348						0
	その他	1,397		1,397	2,168	0	2,168	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	1,397		1,397	2,168		2,168			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	2,841	0	2,841	3,612	0	3,612	24,893	0	24,893	0	0	0	0	0	0
	<b>収支 (A)-(B)</b>	-1,349	0	-1,349	-787	0	-787	7,937	0	7,937	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者 7：その他
---	--	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	さくらサロン名瀬 ～介護者のつどい～	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者虐待防止事業として、介護者がお互いに気軽に話や意見交換できる場を提供する。	7:その他		●対象者:介護を行っている方、介護をされてきた方、介護されているご本人等。 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 多目的ルーム等 ●年12回。毎月第4火曜日13:30～15:00		
2	ふくしものしり大学	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護事業として、成年後見制度や権利擁護事業、消費者被害防止などの制度を、地域のボランティア劇団・コスモス成年後見サポートセンター・近隣6CP共催にて、寸劇と講話を行いわかりやすく伝える。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●会場:各ケアプラザ、自治会館、地区センター等 ●年1回 ●東戸塚地域ケアプラザ・上矢部地域ケアプラザ・平戸地域ケアプラザ・名瀬地域ケアプラザ 南戸塚地域ケアプラザ・舞岡柏尾地域ケアプラザと共催。		
3	権利擁護事業	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民の権利を守るための手段と、あらかじめ得ておく知識の提供	5:地域		●地域住民 ●①貯蓄・金銭の管理について ②エンディングノート普及啓発 ③遺言 ④成年後見		
4	お声かけ事業	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	個別ケースにおける潜在的な課題を早期に把握し、対応する。	1:高齢者		●対象者:以前相談支援したケース。 ●実施方法:①本人・家族への電話。 ②依頼したケアマネとの情報共有。		
5	ミニ図書館コーナー	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方の来館機会を増やすために、本の貸し出しを行う。	5:地域		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ ラウンジ ●最新本を随時購入し、貸出期間2週間3冊までで行う。		
6	出張相談	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	プラザに来られない遠方の方、またご家族等近くで相談会を開催することで、相談のきっかけ作りや相談場所への繋ぎを行う。	1:高齢者		●対象者:地域住民 ●実施:要望により ●内容:相談受付、申請代行、訪問、相談場所の周知		
7	車椅子の貸出事業	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民に向けて必要に応じて車いすの貸し出しを行う。	5:地域		●対象者:地域住民 ●月ごとに、受付台帳を作成し、管理しながら貸し出しを行う。		
8	アートギャラリー	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民や貸館団体作品を展示して、来館者への披露の場とする。	5:地域		●対象者:地域住民、グループ ●会場:名瀬地域ケアプラザ 玄関前 ●毎月替わりで作品等を展示する。		
9	歌声セルフ喫茶	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方向士で、簡単な体操と声を出して歌うことにより、元気に健康に過ごしていただき、参加者同士の交流の機会とする。	5:地域		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 大ホール ●年12回。毎月第1金曜日 ●ボーカルとピアノ伴奏者を引き歌謡曲や童謡を参加者全員で歌う。		
10	ママサロン	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て中の親子が集まり、仲間づくりや情報交換できる場を提供し、交流する。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●原則 毎月第1、3木曜日。 ●フリースペースとしておもちゃで自由に遊べる場の提供。		
11	リトミックバンビ	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの発育に合わせて音楽を使って、身体・感覚・知的な育成を図り、リトミックを通じて親子の絆を深める機会とする	3:養育者及び乳幼児		●対象者:地域の子育て中の親子 ●年12回。原則毎月第3水曜日。 ●講師を招いて1歳～未就園児を対象に、親子でスキンシップをしながらリトミックを行う。		
12	おやじ達のしゃべり場 ～思い出坂～	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくる。 ※令和3年度より、「おやじ達のたまり場」からリニューアルし名称変更。	5:地域		●対象者:地域の男性住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 多目的ホール ●年10回。毎月第4金曜日。 ●男性が集まりれる場をつくり、談笑や交流を行う		
13	戸塚区 精神障害者活動支援事業 あったまり場	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	精神障害への外出活動のきっかけとなる場の提供と、理解を深める為、関係機関と連携し、地域の方への啓発を行う。	2:障害児・者		●対象者:心の病を持つ方 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 多目的ホール ●年10回。毎月第4金曜日。 ●精神障害者活動支援事業としてのフリースペース。		
14	戸塚区 精神障害者活動支援事業 あったまり場研修	平成26年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	精神障害への外出活動のきっかけとなる場の提供と、理解を深める為、関係機関と連携し、地域の方への啓発を行う。	7:その他		●3月頃予定 ●対象:名瀬地区民生委員児童委員協議会、名瀬地区ボランティア連絡会、他		
15	小さな困りごとボランティア 「サポート隊なせ」定例会	平成26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域の高齢者の小さな困りごとを、ボランティア団体が手助けし、地域で支える	1:高齢者		●小さな困りごとの依頼を受けて、活動を行うボランティア団体(サポート隊なせ)の活動支援を事務局として行う ●2ヶ月に月1回程度の定例会。		
16	名瀬地区青少年指導員	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	名瀬地区青少年指導員協議会と地域連携の一環として、地域の子どもと大人の世代間交流の場の機会とする。	4:子ども・青少年		●対象者:地域住民 ●会場:名瀬地域ケアプラザ 大ホール ●年1回秋ごろ ●青少年指導員が講師となり、工作等を行う。R3年度は、プラ板で作るキーホルダー		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	貸館利用団体説明会&交流会	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザで活動している貸館利用団体向けに、注意点の周知をすると共に、団体同士の交流を図り、更に活動が活発になるように働きかけを行う。	7: その他		●対象者: 貸館団体 ●貸館利用のマニュアルを説明し、災害時の対応などの説明を行う。また、団体同士の紹介を行い交流を行う。※R3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止。		
18	配食ボランティア「つむぎの会」後方支援	平成31年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	ボランティアデビュー講座「おべんとうづくりdeボランティア」から立ち上がった、配食ボランティア「つむぎの会」への後方支援。	1: 高齢者	5	●対象者: 配食ボランティアグループ ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ●月2回の配食活動と月1回に打合せ。 ●配食ボランティアの後方支援。		
19	名瀬地域ケアプラザに獅子舞がやってくる	令和 年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	名瀬地区で平成18年頃までは伝承されていたお囃子(獅子舞)を再現することで、昔を懐かしんで頂くのと同時に、若い世代には郷土の事を知ってもらう機会とする。また、お囃子が地域に復活する機会となる事を長期的な目標とする。	5: 地域	4	●対象者: 地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ●年1回 ●獅子舞の披露。 ※令和3年度は感染症拡大防止の為、中止。		
20	障がい理解講座 遼星ピアノリサイタル&ベルハーモニー クリスマスコンサート	平成26年度(令和2年度)	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	障害理解の為、実施。障害があっても、活躍している人がいる事を伝えていくことで、障害に対する差別や偏見を解消していく。令和4年度は、平成26年度より実施している「クリスマスコンサート」も兼ね、地域のハンドベルサークルと共演することで、より多くの方に参加して頂く機会とする。	5: 地域	4	●対象者: 地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ●年1回 ●ピアノリサイタル		
21	貸館利用団体による大掃除	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	貸館利用団体による大掃除を行う事で、ケアプラザの貸室及び備品の扱いを丁寧になり、愛着を持ってもらえることを期待する。	7: その他		●対象者: 貸室利用団体 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ●年1回 ●貸室の大掃除 ※R3年度は、コロナ禍の為、中止		
22	【写真講座】名瀬の町を写そう(仮称)	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	令和2年度に名瀬地区ハートプランで発行した「名瀬地区お散歩MAP」を活用。講座を通じ、外出の機会や地域での仲間づくりを目指す。	5: 地域		●対象者: 地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ及び屋外 ●デジタルカメラ講座 ※R3年度は、コロナ禍の為、中止		
23	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成29年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	65歳以上の元気な高齢者の為の生きがい、介護予防につながるボランティア活動のきっかけづくり。	1: 高齢者		●対象者: 地域住民 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ 他 ●対象者及び希望者が数名でも確保できる場合に実施。 ●シニアボランティアポイントカードの付与		
24	名瀬地区ボランティア連絡会 ボランティアスキルアップ講座 & 交流会	平成27年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	名瀬地区ボランティア連絡会と共催し、ボランティアのスキルアップを図る。	5: 地域		●対象者: 名瀬地区ボランティア連絡会 会員 ●会場: 名瀬地域ケアプラザ ●回数: 年1回		
25	ファイブ567レンジャーズ ハロウィンイベント	令和2年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	「地域を元気に...みんなの笑顔の為に...」をスローガンに、名瀬地区の活性化及び各事業所の周知	5: 地域		●対象者: 地域住民 ●実施日: ●内容: 地区内4事業所を巡るスタンラリー		
26	とつか公園あそび隊2022(名瀬エリア)	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	お外遊びの楽しさを知ってもらうと同時に、近所での仲間づくりのきっかけとなる事を目的とする。	3: 養育者及び乳幼児		●実施日: 10/29(金) ●場所: 第1回: パンダ公園 第2回: ネオポリス公園		
27	動画配信 「みつこと歌おう♪」 ~Sing Songs Together~	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で、人気事業であった「歌声セルフ喫茶」が実施が困難である為、動画配信で歌で地域に元気を届ける為に実施。	5: 地域	1	●毎月2回更新(※毎月第1・第3月曜日) ●法人ホームページにて、歌声動画を配信 ※動画配信の為、参加延べ人数のカウント無し。		
28	ラジオ体操 inスポーツ公園	令和2年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1: 高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 火曜日、金曜日 8:30~ 10分間		
29	ラジオ体操 in名瀬下第三公園	令和2年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1: 高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 木曜日 8:30~ 10分間		
30	ラジオ体操 inたかの台(名瀬第一公園)	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	新たな公園での開催の支援に努める。子どもから高齢者まで誰でも気軽に実践できる運動を行い、健康促進、多世代交流、高齢者の外出機会を増やすことを目的としている。また、人と人が繋がることで、見守りができる環境を作ることを期待する。	1: 高齢者	5	●近所の公園で地域の方主体で実施する、ラジオ体操。 ●プラザ内で生活支援Coが主担当となり、5職種で後方支援を行う。 ●毎週 土or月曜日 9:00~ 10分間		
31	野菜ボランティア「ほうれんそう」	令和2年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	野菜の栽培収穫を行うことで、身体を動かし、脳の活性化にもなり、介護予防や社会参加にも繋がることを目的としている。収穫した野菜は配食ボランティア等の地域活動へ貢献していくことで、社会参加を目指す。	1: 高齢者	5	●対象者: 地域住民 ●実施日: 毎月第1・3日曜日及び必要時不定期的に活動 ●内容: 野菜の栽培と収穫		
32	出前講座	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	相談場所であるケアプラザが身近にあり、頼れる存在として住民や介護事業所に向きニーズに合わせた講座を企画・実施。	5: 地域	1. 2. 3. 4. 6	●対象者: 地域住民、介護事業所 ●実施: 要望により ●内容: ケアプラザの周知、虐待防止、遺言相続、後見制度等の講座		

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）      5：共催（1と3） 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域      6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	認知症サポーター養成講座	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても住み慣れた地域でともに暮らせるために、病気を知り、緩やかな見守りが広がる地域を目指す。	5:地域	1..4.5.6	●対象者:地域住民、介護事業所 ●実施:要望により ●内容:認知症の理解と支援者の拡充		
34	夏休み企画 科学で遊ぼう	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①小学校低学年生に科学に興味を持ってもらう。 ②コロナ禍で、遠出の外出がままならない状況下の中、親子で参加してもらえるよう企画。	4:子ども・青少年		●対象者:小学校1、2年生とその保護者 ●実施:令和4年7月30日(日)予定		
35	キッズリズム体操	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①育児支援 ②遊びながら運動習慣を付ける。 ③小さい頃からケアプラザに慣れ親しんでもらう。	3:養育者及び乳幼児		●内容:リズム体操 ●対象者:未就学児 ●実施:月2回土曜日 ※四半期1クールで募集		
36	WEB講座	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	コロナ禍で他者とコミュニケーションが取りにくくなっているため、家族や友人との連絡手段として活用することで、見守りに繋がる。	1:高齢者		●対象者:高齢者 ●内容:ZOOMの基本的な使い方 ●実施:秋ごろ		
37	お世話体験会 in名瀬地域ケアプラザ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	出産を控えた夫婦の支援	3:養育者及び乳幼児		●内容:人形にでの沐浴練習。先輩パパママから聞く育児体験。 ●令和4年9月17日(土)13時~15時		
38	WEBを使った相談業務	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で感染予防の観点に加え、遠隔地にいる家族との顔を見ながら相談ができ、利用者の意思決定支援に繋がられる。	1:高齢者		●対象者:相談ニーズのある方全般		
39	おやじ達のしゃべり場プロ デュース 「レコードcafé名瀬」	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「おやじ達のしゃべり場」事業のスピノフ企画。地域の男性が集まる場をつくり、交流や活動のきっかけをつくり、今後、サークル化を目指す。	1:高齢者	5	●令和4年6月頃予定 ●対象:地域住民の男性 ●内容:レコード鑑賞会		
40	フラワーデザイン講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	アートギャラリーの出展者が講師になる事で、地域の輪を広がること、地域の方の活躍の場となることを目的とする。	5:地域		●対象:地域住民 ●内容:フラワーアレンジメント		
41	産後ママのための身体ケア (仮称)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の母親への支援として、自身が子育て中でもある理学療法士によるセルフケアのアドバイスを行う。	3:養育者及び乳幼児		●対象者:産後女性 ●実施日:令和4年9月11日(日) ●内容:理学療法士による、産後ママの為の身体ケア		
42	フラワーデザイン講座 クリスマスリース(仮 称)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	アートギャラリーの出展者が講師になる事で、地域の輪を広がること、地域の方の活躍の場となることを目的とする。	5:地域		●対象:調整中 ●内容:クリスマスリース作り		